

保証とアフターサービスについて

1.保証について

- この製品には保証書がついています。
- 保証書はお買い上げ日や販売店（据付工事店）名などの所定事項の記入を確かめて、販売店よりお受け取り、大切に保存してください。
- 保証内容及び保証期間は、保証書に記載してあります。

2.補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後10年間保有しています。
（補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です）

3.修理を依頼されるときは

取扱説明書（本書）の「故障かなと思ったら」にしたがって調べてください。
それでも直らない場合には、まずお買い上げの販売店（据付工事店）へご相談ください。
お買い上げの販売店（据付工事店）が不明、または連絡がとれない場合は、ユノカコールセンターへご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定にしたがって、修理をいたします。その際は保証書をご提示ください。
- 保証期間がすぎているときは
修理によって性能を維持できる場合には、ご希望により有料修理をさせていただきます。
- 修理料金は
技術料+部品代+出張料などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容は
故障の状況（できるだけ具体的に）・品番・お買い上げ日・ご住所・お名前・電話番号・訪問希望日。
※品番は、本体の銘板に記載されています。

ユノカコールセンター 電話受付:365日24時間



いつでもいい 365日
0120-911-365 (無料)

(スタッフによる対応時間) 9:00~20:00/月~金曜日
9:00~17:00/土日・祝日・弊社指定休日
(上記の時間帯以外は留守番電話による対応となります)

お問合せ窓口における個人情報のお取り扱いについて

- 当社は、お客さまからご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
- ①お問合せ（ご依頼）の対応並びに製品・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
 - ②上記利用の目的のために、お問合せ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
 - ③あらかじめお客さまからご了解いただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供、開示することはありません。
 - a. 修理・保守・工事のために、当社グループ会社、協力会社などに業務委託する場合
 - b. 法令等の定められた規定に基づく場合
 - ④個人情報に関するご相談は、お問合せいただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検	★長年ご使用の温水器の点検を！	●この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後10年です。
	こんな症状はありませんか ●こげ臭い ●設置場所が濡れている。 ●お湯が早くなる。 ●漏電しゃ断器が「切」になる。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中 止 このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故防止のために、漏電しゃ断器を切り、止水栓を閉じてから、必ず販売店（据付工事店）に点検・修理（有料）を依頼してください。



■営業部 〒811-3216 福岡県福津市花見が浜2丁目1番1号
TEL (0940) 34-3252 FAX (0940) 34-3253

取扱説明書

給湯専用電気温水器(角形) (マイコンレス型)

■深夜電力B(8時間)



このたびは、ユノカ電気温水器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、保証書、工事説明書とともに、いつでも見られるところに大切に保管してください。

- 保証書は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ず確かめて、販売店からお受け取りください。

ユノカ電気温水器

Yunoka

標準圧力型

	品番	容量
<input type="checkbox"/>	YS15NJ1-SB01	150L
<input type="checkbox"/>	YS20NJ1-SB02	200L

- お買い上げいただいた温水器の品番チェック欄『』にチェックし、修理等のお問い合わせの際にご利用ください。

もくじ

はじめに	ページ
安全上のご注意	1
ご使用にあたってのお願い	5
特長	6
各部のなまえとはたらき	7
本体の使い方	
準備	9
こんなとき	
長期間使用しないとき	10
凍結防止をする	11
停電したとき	11
点検とお手入れ	12
定期点検のおすすめ(有料)	14
故障かなと思ったら	15
仕様	18
保証とアフターサービスについて	裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用前にこの欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
 お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。 ■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があります。

 禁止	 アース線接続
 分解禁止	 指示にしたがう
 接触禁止	

警告

 **熱湯や熱くなる部分に触れない**
やけど注意

やけどの原因となります。



- 給湯時は湯水混合栓に触れない
- 排水時はお湯に触れない
- 給湯配管に触れない
- 逃し弁点検時は配管に触れない (→13ページ)

 **お湯を使用するときは、お湯の温度を確かめる**
確認

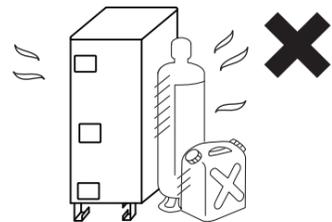
やけどの原因となります。

- 入浴時やシャワーなどお湯を使用するときはお湯の温度を確かめる



 **近くにガス類や引火物を置かない**
禁止

発火により、火災になることがあります。



 **誤った取扱いをしない**
禁止

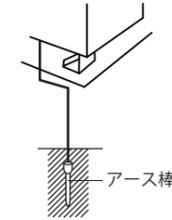
- けがの原因となります。特にお子様にはご注意ください。
- 上に乗ったり、物を載せたりしない

警告

 **アース工事を確認する**
アース工事

故障や漏電のときに感電することがあります。

アースの取付は、販売店（据付工事店）へお問合せください。



 **分解・改造・修理をしない**
分解禁止

やけど、けが、感電、火災の原因となります。修理技術者以外の人は修理しないでください。

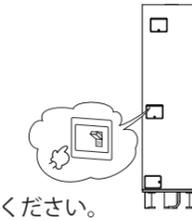
修理は販売店（据付工事店）へお問合せください。



 **漏電しゃ断器の動作を確認する (→12ページ)**
確認

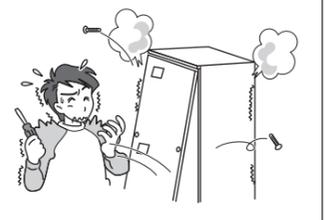
故障や漏電のときに感電することがあります。

動作しないときは、販売店（据付工事店）へお問合せください。



 **前面カバーを開けない**
禁止

やけど、けが、感電の原因となります。



 **異常時は、漏電しゃ断器を「切」にして直ちに使用を中止する**
確認

異常のまま使用すると故障、感電、火災、けがの原因となります。

- <異常例>
- こげ臭い
 - 設置場所が濡れている
 - 漏電しゃ断器が「切」になる
 - お湯が早くなる
 - その他の異常や故障がある

お買い上げの販売店（据付工事店）へお問合せください。



⚠ 注意

禁止 そのまま飲用しない

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水質基準に適合した水を使用する
- 熱いお湯が出てくるまでの水は、雑用水として使用する

固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行なってください。



禁止 タンクのお湯を直接排水しない

やけどすることがあります。排水管など、配管を破損することがあります。

タンクを水にしてから排水してください。



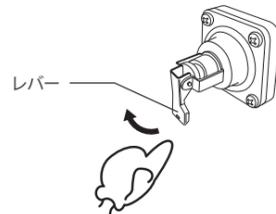
確認 逃し弁点検窓、操作カバーは閉じる

雨水やごみが入り、漏電や感電することがあります。



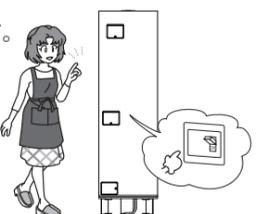
点検 逃し弁の点検をする (→13ページ)

タンクや配管が破損したり、逃し弁の水漏れによりやけどすることがあります。



確認 1か月以上使用しないときは、電源を「切」にして、タンクの排水をする (→10ページ)

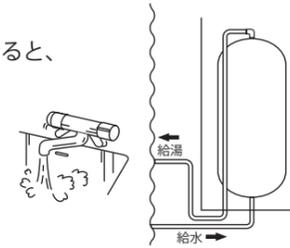
水質が変化することがあります。



⚠ 注意

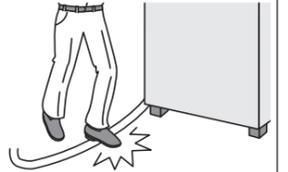
確認 通電はタンクを満水にしてから行なう (→9ページ)

満水にしないまま通電すると、故障の原因となります。



禁止 配管、電気配線に無理な力を加えない

破損により、やけど、けが、感電、火災の原因となります。

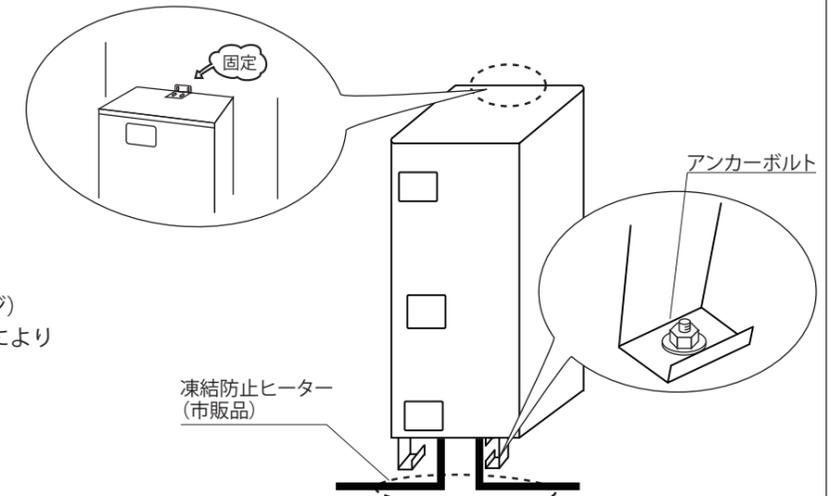


確認 据付けを確認する

- 脚（3箇所）がアンカーボルトで固定されているか確認する（本体が転倒し、けがをすることがあります）
- 2階以上に据付けた場合、上部振れ止め金具が壁に固定されているか確認する（本体が転倒し、けがをすることがあります）

- 凍結防止対策を確認する (→11ページ)（タンクや配管が破損したり、水漏れによりやけどすることがあります。）
- 床面が防水・排水処理されているか、据付工事店に確認する（水漏れが起きたときに大きな損害につながる可能性があります）

お買い上げの販売店（据付工事店）へお問合せください。



凍結防止ヒーター (市販品)

アンカーボルト

ご使用にあたってのお願い

電力契約種別を確認する

この商品は、「深夜電力B」契約専用です。ご使用の電力契約種別を販売店（据付工事店）または最寄りの電力会社に、ご確認ください。

深夜電力B?



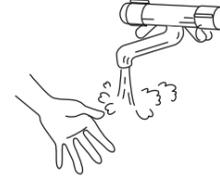
お湯の上手な使い方



1日に使用できるお湯の量は限りがあります。
お湯は大切に使ってね

●シャワーは必要ときだけ

●流し洗いはぬるめの温度で



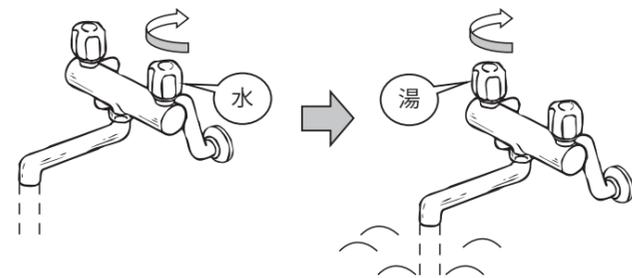
お湯の使い方についてのお願い

湯水混合栓からお湯を出すときは、必ず水を出しながらお湯を出してください。
(やけどをしたり、洗面器などが破損することがあります)

2バルブタイプの場合

①水側を開ける

②吐水しながら、湯側を開けて温度を調節する

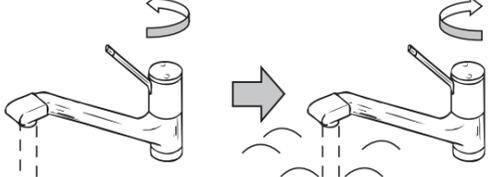


2バルブタイプの湯水混合栓を使用した後は、必ず湯側を先に閉める。
(再度、湯水混合栓を使用する際にお湯が出て、やけどをすることがあります)

シングルレバータイプの場合

①レバーを水側にまわしてから開ける

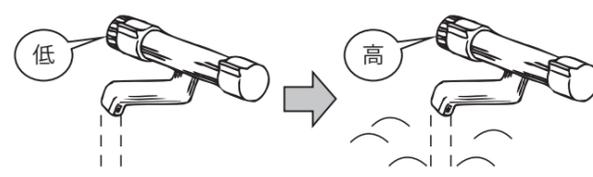
②吐水しながら、レバーを湯側に回し、温度を調節する



サーモスタットタイプの場合

①温度調整つまみを「低」にしてから給湯つまみを開ける

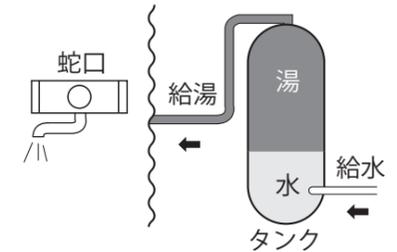
②吐水しながら、温度調節つまみを「高」に回し、温度を調節する



特長

給水方式

蛇口をひねるとタンク内のお湯が給水圧力によって押し上げられ、タンク上部の給湯口より給湯配管を通して自動的に採湯することができます。使用されたお湯の分だけ、給水口より水道圧力を利用して自動的にタンクへ水が供給されますので、タンク内は常にお湯（水）で満たされています。



沸き上げ

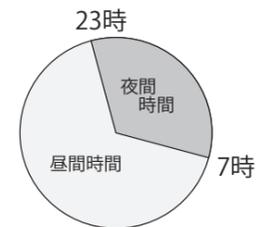
割安な深夜電力を利用して、タンク内のお湯を沸き上げます。夜間時間帯は、地域や電力契約内容によって異なります。

お願い

●この電気温水器は、「深夜電力B」契約専用です。

必ず電力契約種別をご確認ください。

(「深夜電力B」契約以外で温水器を使用すると電気料金が高くなる場合があります。)



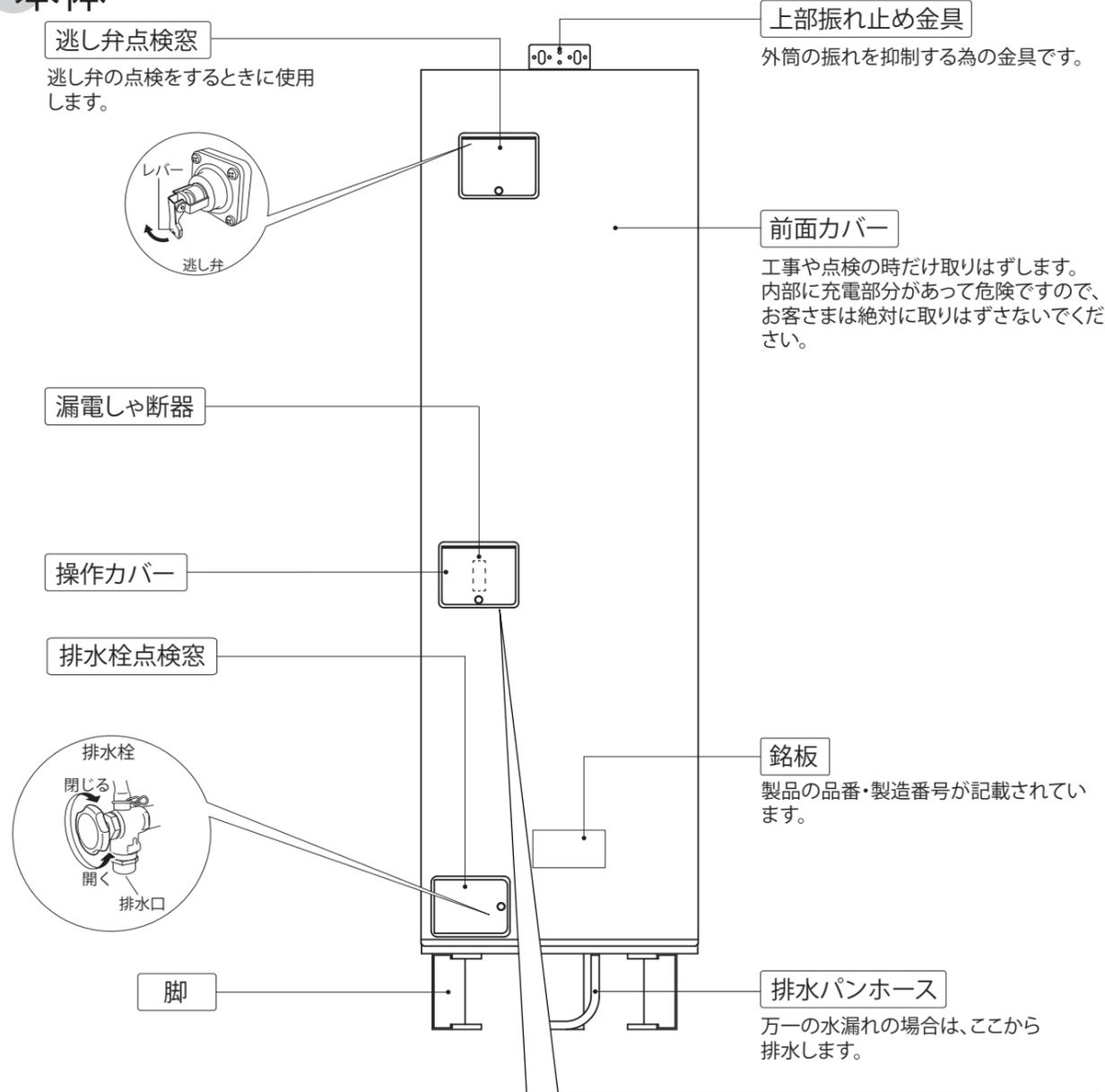
貯湯式

深夜に沸き上げたお湯をタンクに貯め、蛇口の水と混ぜてお湯を使用します。そのため、タンクのお湯を使いすぎると湯切れすることがあります。

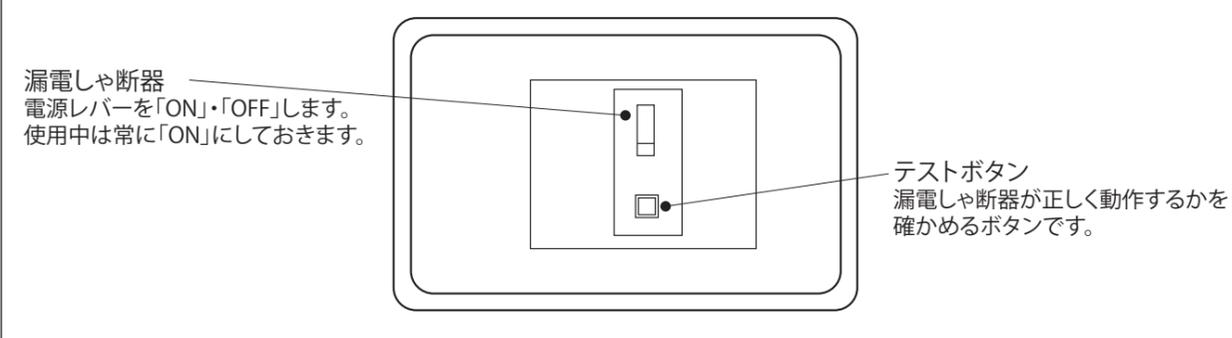
各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき(本体周辺部)

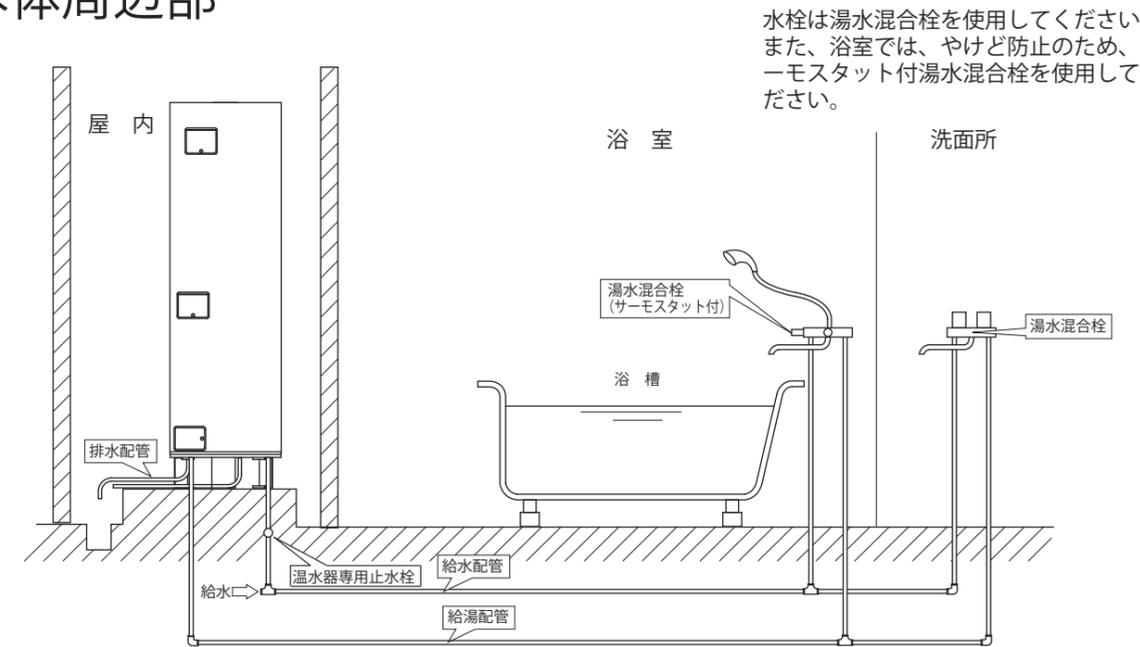
本体



本体操作部



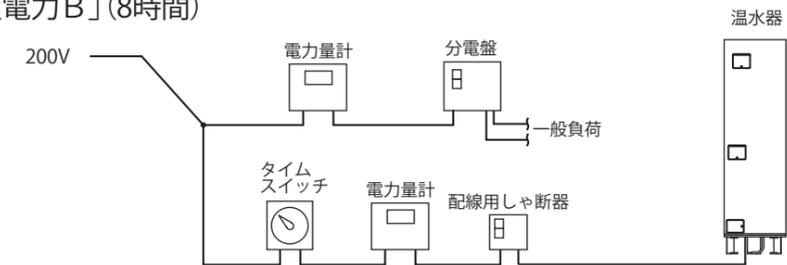
本体周辺部



水栓は湯水混合栓を使用してください。また、浴室では、やけど防止のため、サーモスタット付湯水混合栓を使用してください。

配線例

■「深夜電力B」(8時間)



お知らせ

- この電気温水器は屋内専用です。屋外に設置されますと、機器の故障につながります。
- この電気温水器は「深夜電力B」契約専用です。必ず電力契約種別をご確認ください。(「深夜電力B」契約以外で温水器を使用すると電気料金が高くなる場合があります。)

準備

使い始めは、次の手順で操作します。
販売店（据付工事店）が準備作業を実施されているときは、必要ありません。

1. 温水器のタンクを満水にする

- ① 温水器の排水栓を閉じる（→7ページ）
- ② 逃し弁のレバーを上げる（→7ページ）
- ③ 温水器専用止水栓を開く（→8ページ）
タンクが満水になると排水口から水が出ます。
満水になるまでの目安の時間は約20分です。（タンク容量や水圧により多少異なります。）
- ④ 満水になったら、逃し弁のレバーを下げる（→7ページ）
満水になったら、しばらく流し洗いをし、逃し弁のレバーを下げます。
- ⑤ 給湯つまみ（レバー）を開いて、水が出ることを確認する
操作方法は湯水混合栓のタイプによって異なります。



2. 温水器の電源を入れる

- ① 配線用しゃ断器を「ON」にする
- ② 本体の操作カバーをあげ、漏電しゃ断器の電源レバーを「ON」にする



注意
通電はタンクを満水にしてから行なう



注意
操作カバーは必ず閉じてください。ショート・感電することがあります。

3. お湯を使う

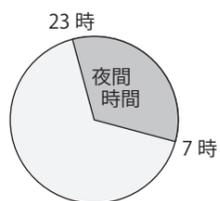
お湯は翌朝から使用できます。

やけど防止のため、湯水混合栓の湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き吐出しながら、湯側を開けて温度を調節してお湯を使用します。



入浴時のお願い

ご入浴は、夜間時間を避けて行ってください。夜間時間帯の沸き上げ中にお湯を使うと、お湯が不足することがあります。



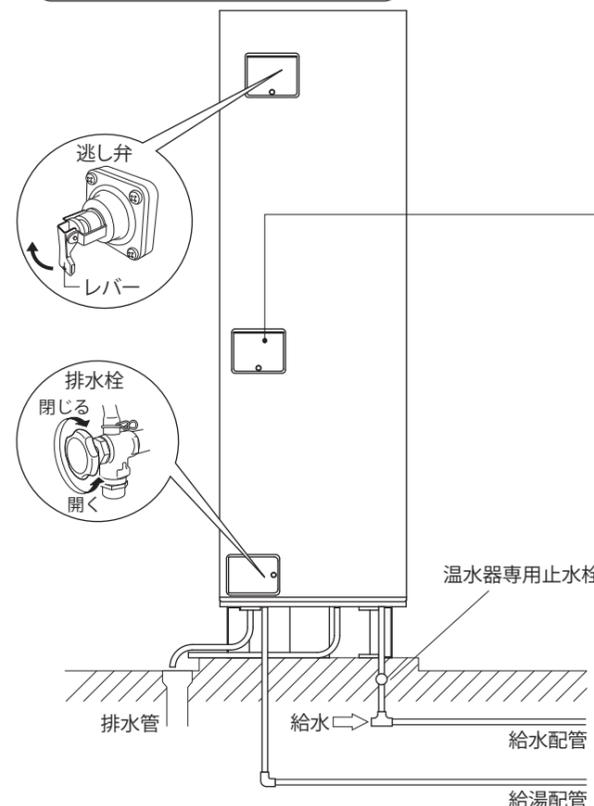
夜間時間は、地域や電力契約内容によって異なります。



長期間使用しないとき

1か月以上、温水器を使用しないときは、運転を止めタンクの水を抜きます。

注意
1か月以上使用しないときは、タンクの水を抜いてください。水質が変化することがあります。



- 1 タンク内のお湯を水にするために湯水混合栓を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す
(湯水混合栓をお湯側にして開いてください)
(お湯を出すときは、火傷に注意してください)
(お湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください)
- 2 本体の漏電しゃ断器のレバーを「OFF」にする
- 3 温水器専用止水栓を閉じる
(タンクへの給水を止めます)
- 4 逃し弁のレバーを上げる
(タンクに空気を取り入れます)
(逃し弁のレバーは再び使用するときまで下げないでください)
- 5 排水栓を開く
(タンクの水を抜きます)



- お願い**
- 排水直後に逃し弁のレバーを下げないでください。タンクが破損することがあります。
 - 水を抜くときはあついお湯がでることがあります。やけどに注意し、ゆっくりと栓を開いてください。
 - 排水が終わったら、すべての栓を閉じてください。
 - タンクのお湯を直接排水しないでください。排水管など配管を破損することがあります。

再び使用するとき…

すべての栓を閉じていることを確認し、準備（→9ページ）の手順を行なってください。

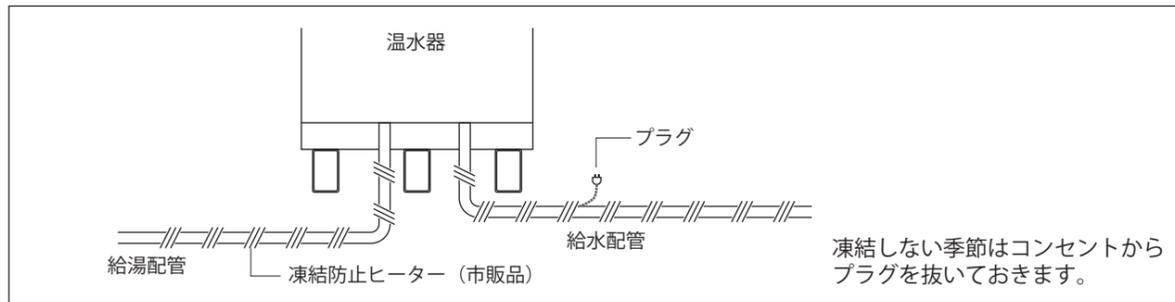
凍結防止をする

本体周辺の温度が0℃以下になると配管が凍結し、本体や配管が破損する場合があります。

凍結防止ヒーター（市販品）を使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。
使用するとき、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。

⚠ 注意
凍結防止対策の確認をする
凍結するとタンクや配管が破裂して、
水漏れでやけどをすることがあります。



- お願い**
- 配管が凍結した場合は、気温の上昇により自然解凍されるまでお待ちください。
 - 配管の破裂・水漏れがある場合は温水器専用止水栓を閉じて販売店（据付工事店）へご連絡ください。

上手な使い方

蛇口からお湯を少しずつ（雫が落ちる程度）出湯すると配管の凍結を防止できます。

停電したとき

停電中は沸き上げできません。
停電復帰後、夜間時間帯に沸き上げを行ないます。



点検とお手入れ

年に2～3回：漏電しゃ断器の動作点検

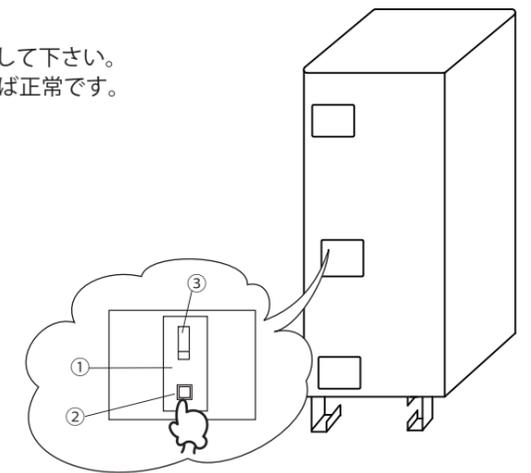
漏電しゃ断器の機能を十分に働かせるために、年に2～3回は、動作テストを行なって、正しく動作することを確認してください。

（テストは必ず夜間時間帯中に行なってください。昼間は電気が来ていませんので、テストしても動作しません）

手順は、次の通りです。

- (1) 温水器正面の操作カバーを開けてください。
- (2) 操作カバー内部にある漏電しゃ断器①の、テストボタン②を押して下さい。
漏電しゃ断器のつまみ③が、「ON」から「OFF」に切り換われば正常です。
- (3) つまみ③を「ON」に戻してください。
- (4) 操作カバーを閉めてください。

⚠ 警告
漏電しゃ断器の動作を確認する
（感電の原因）



点検とお手入れ (つづき)

年に2~3回：逃し弁の点検 (→7ページ)

水漏れ点検と動作点検を行ないます。

水漏れ点検

沸き上げをしていないときに、排水口から水（お湯）が出ていないかを確認する

水（お湯）が出ていなければ正常です。

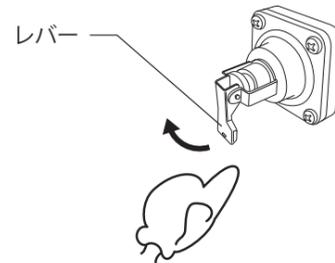
水が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、配線用しゃ断器または漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にして販売店（据付工事店）にご連絡ください。

動作点検

長い間ご使用になりますと、水アカ、ゴミ等が弁の部分に付着し、弁が閉まりきれずに水漏れすることがあります。そうならないよう、定期的に洗い流してください。

手順は、次の通りです。

- (1) レバーを2~3度上げ下げして、水またはお湯を流してください。
- (2) レバーを元に戻して、弁を閉めてください。
- (3) 水またはお湯が止まっているのを確認してください。



警告
逃し弁点検時は、逃し弁配水管に手を触れない（やけどの原因）

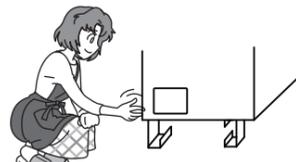
注意
逃し弁の点検をするタンクや配管が破裂して、やけどの原因になります。

年に2~3回：タンクのお手入れ (→7ページ・8ページ)

長い間ご使用になりますと、タンクの底に水アカや沈殿物がたまります。常にきれいなお湯をご使用いただくために、タンクのお手入れをしてください。

手順は、次の通りです。

- (1) 温水器正面にある操作カバーを開けて、漏電しゃ断器を「OFF」にしてください。
- (2) 温水器専用止水栓を閉めてください。
- (3) 逃し弁のレバーを引き上げてから、排水栓を開けてください。（熱湯が出てくる場合がありますので、ご注意ください）
- (4) 1~2分たったら排水栓を閉めて、止水栓を開けてください。
- (5) しばらくして排水口からお湯が出始めたら、レバーを元に戻してください。
- (6) 漏電しゃ断器を「ON」にして、操作カバーを閉めてください。



警告
排水時はお湯に手を触れない（やけどの原因）

配管の点検

配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。水漏れが生じている場合は、販売店（据付工事店）にご連絡ください。特に冬季に入る前には、必ず保温材のチェックを行ないます。破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。



注意
配管を点検するマンションなど、中、高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

お願い

- 本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、温水器専用止水栓を閉じ、配線用しゃ断器または漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にして販売店（据付工事店）へご連絡ください。



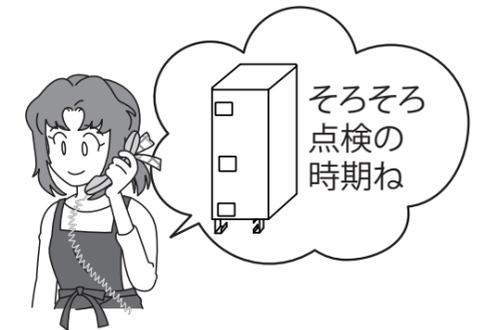
定期点検のおすすめ (有料)

電気温水器を長期にわたり安心して快適にご使用いただくために、定期点検をおすすめします。
(有料)

- 定期的に交換が必要な部品や設置条件や使用条件、特殊環境によって部品交換が必要なものは、有料で交換します。
- お申し込みは、販売店（据付工事店）に申し出てください。

定期点検の主な内容

項目	内容
据付け状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）などの点検
清掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など） 減圧弁のフィルターの清掃 ヒーターのスケール清掃



消耗部品の交換

下記の部品は消耗品です。

交換の際は、当社純正部品をご指定下さい。

〈消耗部品〉

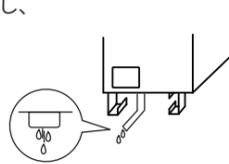
- 逃し弁 ● 減圧弁 ● パッキン類 ● ヒーター

故障かなと思ったら

こんなときは故障ではありません

沸き上げ中に膨張水排水口から水(湯)が出ている

沸き上げ中は、タンク内の水が膨張し、逃し弁が作動して膨張水排水口より徐々に水が出ますので故障ではありません。



設定湯温まで沸上がらない

以下のことを行なうと、設定温度まで沸き上がらない場合があります。

- ① 夜間時間帯にお湯を使用した場合
- ② 給水水温が8℃以下、残湯量0の場合

浴槽の水が青く見える

地域の水質により、浴槽のお湯が青く見えることがあります。これは、配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンとせっけんなどに含まれる脂肪酸が反応して生成されたもので人体に影響はありません。

故障かなと思ったら

販売店(据付工事店)に修理をご依頼される前に、起こっている現象別に、次のようなことを、まず調べてみてください。

温水器は正常に動いていても、何か別の原因があって、故障しているように思える場合があります。調べてみても原因がわからない場合や、下の表の通りに対応されても直らない場合は、販売店(据付工事店)に、点検・修理をご依頼ください。

こんなとき	調べること	処置方法
<p>お湯が沸かない (給湯栓からは水が出てくる)</p>	<p>温水器点検窓の中の漏電しゃ断器が、「OFF」になっていませんか</p> <p>分電盤内の温水器用の配線用しゃ断器(200V用)が、「OFF」になっていませんか</p>	<p>漏電しゃ断器を「ON」にしてください。(→7ページ) ※もし、漏電しゃ断器が何度も切れるようなら、点検をご依頼ください。</p> <p>分電盤内の温水器の配線用しゃ断器(200V用)を「ON」にしてください。(→8ページ)</p>
<p>お湯が出ない (給湯栓からは水も出ない)</p>	<p>温水器用の湯水混合栓が、閉まっていませんか</p> <p>タンクは満水ですか</p> <p>温水器専用止水栓が閉まっていませんか</p> <p>断水していませんか</p> <p>給水管が凍結していませんか</p>	<p>湯水混合栓を開けてください。(→8ページ)</p> <p>タンクを満水にしてください。(→9ページ)</p> <p>温水器専用止水栓を開いてください。(→8ページ)</p> <p>断水中は、お湯が出ませんので断水が終わるまでお待ちください。</p> <p>自然解凍するまでお待ちください。(→11ページ) 配管の破裂や漏れがある場合は、販売店(据付工事店)へご連絡ください。</p>
<p>湯温が低い</p>	<p>夜間時間帯中に、お湯を使用されていませんか</p>	<p>そのような場合は、設定温度まで沸き上がらないことがあります。 夜間時間帯中には、なるべくご使用にならないでください。</p>

故障かなと思ったら



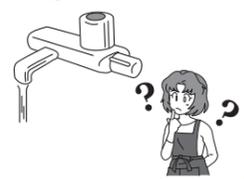
次の項目にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店（裏表紙）へご相談ください。

こんなとき

調べること

処置方法

お湯が足りない



お湯の使用量が、いつもより多くありませんか

温水器は貯湯量が決まっていますので、使い果たすと水しかできません。

お湯の出が悪い



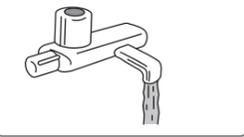
給水配管に内蔵したストレーナーが、つまっていませんか

清掃は、販売店（据付工事店）にご依頼ください。

他の場所でも同時に、お湯を使っていませんか

何か所も同時に使うと、1カ所当たりの流量は少なくなります。他の場所のお湯をしばらく止められるなら、止めてください。
※お湯の流量は、温水器設置場所や配管の口径、器具の種類等により、ほぼ決まってしまう。1カ所だけ出しても流量が少ない場合は、次の機会に工事をやり直されることをおすすめします。

汚れたお湯が出る



断水や水道工事はありませんでしたか

水をしばらく流して、きれいになってから、ご使用ください。

定期的なタンクのお手入れは行なわれていますか

「タンクのお手入れ」の項を参照して、タンクのお手入れを行なってください。（→13ページ）

逃し弁からお湯がもれる
(沸き上げ中にもれるのは、正常です)

弁にゴミか何かはさまっていますか

「逃し弁の点検」の項を参照して、逃し弁の洗浄をしてください。（→13ページ）

仕様

名称		標準圧力型給湯専用角形電気温水器(マイコンレス型)	
品番	YS15NJ1-SB01	YS20NJ1-SB02	
タンク容量	150L	200L	
ボイラー区分	簡易ボイラー		
適用電力制度	深夜電力B(8時間)		
定格電圧	単相200V(50/60Hz)		
最大消費電力	2.4kW		
沸き上げ温度	約85℃		
安全装置	漏電しゃ断器、温度過昇防止器、缶体保護弁		
タンク材質	ステンレス鋼板		
配管口径	給水配管口・給湯配管口：R3/4、排水配管口：Rc3/4		
最高使用圧力	100kPa以下(逃し弁設定値)		
給湯方式	減圧弁方式(本体内蔵2次設定圧力：85kPa)		
外形寸法	幅	445mm	545mm
	奥行	500mm (操作カバー部+23mm)	500mm (操作カバー部+23mm)
	高さ	1,900mm	1,900mm
※1 本体質量	39kg(189kg)	46kg(246kg)	
据付場所	屋内		
付属部品	上部振れ止め金具		

※1 () 内はタンク満水時の質量です。